

ESDom



E:Education
for
S:Sustainable
D:Development
O:omagari
m:minami

H.27.11.25 No.10

大曲南地区環境オープンスクールに参加しました！

11月19日（木）、大曲南地区で環境教育を協力して実践している藤木小学校、角間川小学校のみなさんと一緒に、本校体育館で行われた環境オープンスクールに参加しました。前半は、各学校の児童生徒のみなさんによる実践発表、後半は環境ワークショップを行い、カードゲーム形式で生物を取り巻く環境の現状や、私たち人間が生物に与える影響などについて考えました。感想発表を希望し挙手をする生徒が大変多く、環境学習への関心の高さがうかがえる有意義な一日となりました。

環境学習活動報告会での各学校の発表内容

- 藤木小学校 藤小エコプロジェクト！
- 角間川小学校 守ろう！ すばらしい自然 ～ みんなで取り組むエコ活動 ～
- 大曲南中学校 世界から学ぶ ～ 今、私たちができること ～



生徒会長の小野寺聖真さんの挨拶でスタートしました！



南中の3年生は環境にまつわる数字をクイズ形式で発表しました。



各小の取り組み…自分たちの時と違った視点で取り組んでいました。

環境出前授業の内容

テーマ：「シンパシーワークショップ」 ～地球の仲間たちの声を聞こう～
講 師 一般社団法人あきた地球環境会議 事務局長 福岡 真理子 氏



動物の立場になって生物多様性について考えました。



エサカードを引きます。人間に取られてばかりです…



感想発表…人間の理不尽さを感じた生徒が多かったようです。

シンパシーワークショップの生徒感想から

ゲームの中のブラックカードは「人間の理不尽な行動」でした。そのために動物たちのエサが減っていることを実感し衝撃を受けました。実際、カードゲームをしているとき、人間がエサをどんどんもっていくのを見て、食料を奪われたり、ブラックカードで危険にさらされたりしている動物の気持ちがわかり胸が痛みました。これからは、動物たちと人間が共存していけるような社会をつくれるよう、動物たちを理解し、自分が今できることから始めていきたいです。

*「ブラックカード」には、どんな行為があるのでしょうか。考えてみましょう。